

令和5年度後期 高大連携授業 授業計画書

■従来型授業

□単位取得予約型授業

実施形態	対面授業	大学等名	秋田大学
科目名 (サブタイトル)	[1] 産学官連携による日本酒を通じた 地域活性化	科目担当者 (学部・学科・職・氏名)	教育文化学部 地域文化学科 准教授 益満 環 (計3名)
授業概要	本授業では、大仙市内の5つの酒蔵、大仙市、秋田大学益満ゼミが連携し、醸造した日本酒「宵の星々」について取り上げます。日本酒を活用した大仙市の地域活性化について、産学官の立場から解説します。		
授業方針	パワーポイントのスライドを使って授業を進めます。秋田の代表的な地場産品である日本酒や日本酒による地域活性化に興味のある生徒であれば、文系・理系を問わず、受講を歓迎いたします。		
会場・教室	秋田大学 手形キャンパス 教育文化学部3号館2階3-255教室		
会場住所	秋田市手形学園町1-1		
欠席連絡先	秋田大学 総合学務課 (平日8:30~17:00) 電話: 018-889-2843 (大学コンソーシアムあきた事務局) E-mail: kyomusom@jimu.akita-u.ac.jp		
授 業 計 画			
<p>【募集定員人数: 30名】先着順で募集を締め切ります</p> <p>第1講: 「秋大生が酒造り!? 日本酒による地域活性化」 秋田大学教育文化学部地域文化学科 准教授 益満 環 <u><11月11日(土)9:30~11:00></u> 秋大生による日本酒造りを通じた地域活性化について説明します。</p> <p>第2講: 「持続可能な酒造りの在り方について」 秋田清酒株式会社代表取締役社長 伊藤 洋平 <u><11月11日(土)11:10~12:40></u> 当社の歴史と酒造り、そしてその先100年につなぐ想いをお伝えします。</p> <p>第3講: 「大仙市農林部の「農業と食」による地域活性化」 大仙市農林部農業振興課主幹 高橋 勉 <u><11月11日(土)13:20~14:50></u> 農業と食に関する活性化基本構想による地域活性化の取組みについて</p>			
その他	筆記用具		
テキスト	特になし		
参考文献	特になし		
関連科目	特になし		